

WA6600-CMW710-E2442-FIT リリースノート

Copyright(C)2021New H3C Technologies Co.,Ltd.All rights reserved.
New H3C Technologies Co.,Ltd.technologies co.,Ltd.の書面による事前の同意なしに、いかなる形式または手段によっても複製または更新することはできません。本書の情報は、予告なしに変更されることがあります。

The H3C logo consists of the letters 'H3C' in a bold, red, sans-serif font. The '3' is slightly smaller and positioned between the 'H' and the 'C'.

バージョン情報	1
バージョン番号	1
バージョン履歴	1
バージョン履歴.....	1
ハードウェアとソフトウェアの互換性マトリックス	1
制限事項およびガイドラインのアップグレード.....	3
ハードウェア機能の更新	4
ソフトウェア機能とコマンドの更新	4
MIBアップデート	4
操作の変更	4
制限事項と注意事項	4
未解決の問題と回避策	4
解決された問題のリスト	4
WA6600-CMW710-E2442で解決された問題	4
関連ドキュメント	4
テクニカル・サポート	5
付録A 機能リスト	6
ハードウェア機能.....	6
ソフトウェア機能.....	7
付録B ソフトウェアのアップグレード	8
アップグレード方法	8
関連するACを介したアップグレード.....	8
アップグレードの準備.....	8
手順.....	9
Cloudnetからのアップグレード.....	11
特定のデバイスのアップグレード	11
特定モデルのデバイスのアップグレード.....	12
アップグレードの詳細の表示	12
Webインターフェイスからのアップグレード	13
アップグレードの準備.....	13
Webインターフェイスからのアップグレード	13
CLIからのアップグレード	17
アップグレードの準備.....	17
実行コンフィギュレーションの保存とストレージスペースの確認	17
APへのイメージファイルのダウンロード	18
起動イメージファイルの指定	19
アップグレードを完了するためのAPのリブート.....	19
BootWareメニューからのアップグレード	21
アップグレードの準備.....	21
BootWareメニューからのアップグレード	21
Xmodemを使用したコンソールポート経由のBootWareのアップグレード	27
付録C APモードの変換	30
BootWareメニューからAPモードを変換する	30
CloudnetからのAPモードの変換.....	31
CLIからのAPモードの変換	33

このドキュメントでは、WA6600適合APの機能、制限事項およびガイドライン、未解決の問題、および回避策について説明します。ライブネットワークでこのバージョンを使用する前に、設定をバックアップしてバージョンをテストし、ライブネットワークに影響するソフトウェアアップグレードを回避してください。

このドキュメントは、「関連ドキュメント」に記載されているドキュメントと併せて使用してください。

バージョン情報

バージョン番号

Comware Software, Version 7.1.064, ESS 2442

注:このバージョン番号は、どのビューでもコマンドdisplay versionを使用して表示できます。

注1を参照してください。

バージョン履歴

バージョン履歴

表1 バージョン履歴

バージョン番号	最終バージョン	リリース日	リリースタイプ	備考
WA6600-CMW710-E2442	最初のリリース	2021-03-25	公式バージョン	リリース済み

注:ESS2442以降のWA6600APは、fit、Cloud、およびAnchor-ACの3つのAPモードをすべてサポートしています。fitモードのみをサポートするバージョンのリリース履歴についてはWA6600-CMW710-E2441P01-FITリリースノートを参照。

ハードウェアとソフトウェアの互換性マトリックス

△ 注意

アップグレードの失敗を避けるために、表2を使用して、アップグレードを実行する前にハードウェアとソフトウェアの互換性を確認してください。

表2ハードウェアおよびソフトウェアの互換性マトリックス

項目	仕様
製品ファミリ	WA6628/WA6622/WA6638/WA6630X/WA6638-JP/WA6628X/WA6628E-T/WA6620X/WA6636/WA6630X-JP
メモリ	1024M
フラッシュ	WA6628/WA6638/WA6630X/WA6628X/WA6628E-T/WA6636/WA6638-JP/WA6630X-JP:8M NOR+256M NAND WA6622:8M NOR+128M NAND WA6620X:256M NAND
項目	仕様
ブートROMのバージョン	WA6628/WA6622/WA6638/WA6630X/WA6628X/WA6628E-T/WA6636/WA6638-JP/WA6630X-JP: Basic:7.0 Extend:7.12 WA6620X: Basic:7.07 Extend:7.11 (注:バージョン情報を表示するには、任意のビューでコマンドdisplay versionコマンドを実行します。注2を参照してください)。
ホストソフトウェア	WA6600-CMW710-E2442.ipe MD5: ea85cf4bc2f120bae165c836e5489784

WA6600のソフトウェアおよびブートROMバージョンを表示するには、次の手順に従います。

<Sysname> display version

H3C Comware Software, Version 7.1.064, ESS 2442 Note1

Copyright (c) 2004-2020 New H3C Technologies Co., Ltd. All rights reserved. H3C WA6630X uptime

is 0 weeks, 0 days, 0 hours, 0 minutes

Last reboot reason : User soft reboot

Boot image: flash:/wa6600-boot.bin

Boot image version: 7.1.064, ESS 2442 注1

Compiled Mar 15 2021 16:00:00

System image: flash:/wa6600-system.bin

System image version: 7.1.064, ESS 2442 注1

Compiled Mar 15 2021 16:00:00

with 1 ARM 2.2GHz Processor

1024M bytes DDR4

8M bytes NorFlash Memory 256M

bytes NandFlash Memory

Hardware Version is Ver.A

Basic Bootrom Version is 7.07 注2

Extend Bootrom Version is 7.12 注2

[Subslot 0] H3C WA6630X Hardware Version is Ver.A [SLOT
1]GE1/0/1(Hardware)Ver.A, (Driver)1.0

[SLOT 1]GE1/0/2(Hardware)Ver.A, (Driver)1.0

[SLOT 1]RADIO1/0/1 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0 [SLOT
1]RADIO1/0/2 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0 [SLOT 1]RADIO1/0/3
(Hardware)Ver.A, (Driver)1.0

制限事項およびガイドラインのアップグレード

ありません。

ハードウェア機能の更新

ありません。

ソフトウェア機能とコマンドの更新

ありません。

MIBアップデート

ありません。

操作の変更

ありません。

制限事項と注意事項

1. 一部のIntel NICは802.11axをサポートしていません。詳細については、次のIntel公式Webサイトを参照してください。
<https://www.intel.cn/content/www/cn/zh/support/articles/000054799/network-and-io/wireless-networking.html>
2. Mesh、WEP128、Spectrum Analysis、Wireless Location、WLAN Optimization、Green Energy-savingなどの機能がサポートされます。
3. Anchor-ACモードでは、WA6620またはWA6620X AP上の内部APの無線2を5GHzモードで動作させるには、最初に無線1を5.15GHz～5.35GHzの周波数で動作するように設定する必要があります。

未解決の問題と回避策

ありません。

解決された問題のリスト

WA6600-CMW710-E2442で解決された問題

3つのAPモード(fit、Cloud、Anchor-AC)をすべてサポートするバージョンが初めてリリースされました。

関連ドキュメント

ありません。

テクニカル・サポート

サポートサービスを受けるには、h3c Support(service@h3c.com)までお問い合わせください。

付録A 機能リスト

ハードウェア機能

表3 ハードウェア機能

項目	WA6628	WA6622	WA6638/ WA6638- JP	WA6636	WA6630 X/ WA663 0X-JP	WA6628 X	WA662 8E-T	WA6620 X
寸法 (H×W×D) (足および ラマウンテ ィングブラケ ット)	236×239 52mm (9.29 × 9.41 × 2.05インチ)	215×215 45mm (8.46 × 8.46 ×1.77 内)	236×239 52mm (9.29 × 9.41 × 2.05インチ)	225×225× 46mm	260×260× 394mm (10.24× 10.24 × 15.51イン チ)	280×280× 85mm(11. 02×11.02× 3.35インチ)	210×260× 40mm(8.2 7×10.24×1 57インチ)	250×250× 79.5mm(9. 84×9.84×3 13)
重量	1280g (2.82ポ ンド)	940g(2.07 ポンド)	1280g (2.82ポ ンド)	1050g(2.3 1ポンド)	4000g (8.82ポ ンド)	3200g(7.0 5ポンド)	2400g(5.2 9ポンド)	1800g(3.9 7ポンド)
ポートのタイ プと最大伝 送距離	カテゴリ—5eツイストペア:100m(328.08フィート)							
電圧	PoE: 10GEポー ト:802.3 bt/at GEポー ト:802.3 で 2つのPoE ポートは 同時稼働。 ローカル供 給: +54VDC 0.74A	PoE: 5GEPort:8 02.3at/af ローカ ル供給: +54VDC 0.74A	PoE: 10GEPort: 802.3bt/at ローカ ル供給: +54VDC 0.74A	PoE: 10GE社 ポー ト:802.3 bt/at/af ジイー ポート:802.3 at/af 2つのPoE ポートは 同時稼働。 ローカル供 給: +54VDC 0.74A	PoEイ ンジェク タ	ローカル供 給: 100~264 VAC、1A	ローカル供 給: 100~264 VAC、0.75 A/70V-138 V、0.72A	PoEイ ンジェク タ
最大消費電 力(USBおよ びPoEを除 く)	27.74W	22.5W	27.86W	40W	33.6W	52W	40W	31W
動作温度	0~50°C(14~122°F)				-30~55°C(-22~131°F)			
動作時の 湿度	5~95%RH、結露しないこと				0~100%RH、結露しないこと			

ソフトウェア機能

表4 ソフトウェアの機能

カテゴリー	説明
ポートネゴシエーション	速度とデュプレックスモードのオートネゴシエーション
ネットワーク	イーサネットII IPv4プロトコル TCP/UDP ARP DHCPクライアント IPv6プロトコル IP v6DHCPクライアント
ワイヤレス	802.11プロトコル 802.11a/802.11b/802.11g/802.11n/802.11ac/11ax 802.11iプロトコル、WEP40/WEP104/TKIP/CCMP暗号化802.11hプロトコルをサポート WPA/WPA2/WPA3
仮想AP(Muti-SSID)	16

付録B ソフトウェアのアップグレード

アップグレード方法

表5を使用して、アップグレード方法を決定します。

表5 ソフトウェアのアップグレード方法

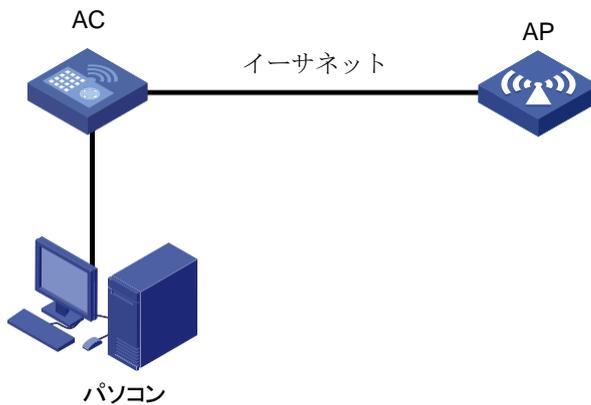
アップグレード方法	APモード	備考
関連するACを介したアップグレード	Fit	この方法を使用して、複数のAPを一括アップグレードします。 この方法では、APの再起動が必要であり、サービスが中断されます。
Cloudnetからのアップグレード	Cloud	この方法を使用して、複数のAPを一括アップグレードします。 この方法では、APの再起動が必要であり、サービスが中断されます。
Webインターフェイスからのアップグレード	<ul style="list-style-type: none">CloudAnchor-AC	この方法では、APの再起動が必要であり、サービスが中断されます。
CLIからのアップグレード	<ul style="list-style-type: none">CloudAnchor-AC	この方法では、APの再起動が必要であり、サービスが中断されます。
BootWareメニューからのアップグレード	<ul style="list-style-type: none">fitCloudAnchor-AC	起動できないAPをアップグレードするには、この方法を使用します。
Xmodemを使用して、コンソールポートを介してBootWareをアップグレードする	<ul style="list-style-type: none">fitCloudAnchor-AC	該当なし

関連するACを介したアップグレード

アップグレードの準備

図1に示すようにアップグレード環境をセットアップします。

図1 アップグレード環境のセットアップ



手順

1. ACでAP設定を行います。

#WA6638という名前の手動APを作成し、APモデルをWA6638に設定します。

```
<Sysname> system-view
[Sysname] wlan ap WA6638 model WA6638
```

#APのシリアル番号を指定します。

```
[Sysname-wlan-ap-WA6638] serial-id 219801A1LHA10A100610
[Sysname-wlan-ap-WA6638] quit
```

2. ACでDHCPを設定します。

#DHCPを有効にします。

```
[Sysname] dhcp enable
```

#DHCPアドレスプールを作成し、そのビューを入力します。

```
[Sysname] dhcp server ip-pool dhcp1601
```

#動的アドレス割り当て用のDHCPアドレスプールにIPサブネットを割り当てます。

```
[Sysname-dhcp-pool-dhcp1601] network160.1.1.0mask255.255.255.0
```

```
[Sysname-dhcp-pool-dhcp1601] quit
```

APIは自動的にACとのCAPWAPトンネルを確立し、ACからソフトウェアイメージをロードします。APがソフトウェアイメージをダウンロードしていることを確認するには、`display wlan ap name WA6638` コマンドを実行します。

```
<Sysname> display wlan ap all Total
number of aps: 1
Total number of connected aps: 0
Total number of connected configured aps: 0 Total
number of connected auto aps: 0 Total number of
connected anchor aps: 0 Maximum ap capacity: 512
Remaining ap capacity: 512
Maximum ap license: 0 Remaining
```

ap license: 0

Maximum WTU license: 100

Remaining WTU license: 100

AP information

STAtE : I = Idle, J = Join, JA = JoinAck, IL = ImageLoad

C = Config, DC = DataCheck, R = Run, M = Master, B = Backup

AP name AP ID STAtE Model Serial ID

WA66381ILWA6638219801A1LHA10A100610

3. ソフトウェアのアップグレード後に、APがAC経由でオンラインになったことを確認します(詳細は省略)。
4. APファームウェアが最新バージョンに更新されていることを確認します。

<H3C> display version

H3C Comware Software, Version 7.1.064, ESS 2442

Copyright (c) 2004-2021 New H3C Technologies Co., Ltd. All rights reserved. H3C WA6638 uptime is 0 weeks, 0 days, 0 hours, 2 minutes

Last reboot reason : User soft reboot

Boot image: flash:/wa6600-boot.bin Boot image

version: 7.1.064, ESS 2442

Compiled Mar 15 2021 16:00:00 System image:

flash:/wa6600-system.bin

System image version: 7.1.064, ESS 2442

Compiled Mar 15 2021 16:00:00

with 1 ARM 2.2GHz Processor

1024M bytes DDR3

8M bytes NorFlash Memory 256M

bytes NandFlash Memory

Hardware Version is Ver.A Basic

Bootrom Version is 7.07 Extend

Bootrom Version is 7.12

[Subslot 0]H3C WA6638 Hardware Version is Ver.A [SLOT

1]GE1/0/1(Hardware)Ver.A, (Driver)1.0 [SLOT

1]XGE1/0/1(Hardware)Ver.A, (Driver)1.0 [SLOT 1]RADIO1/0/1

(Hardware)Ver.A, (Driver)1.0 [SLOT 1]RADIO1/0/2

(Hardware)Ver.A, (Driver)1.0 [SLOT 1]RADIO1/0/3

(Hardware)Ver.A, (Driver)1.0

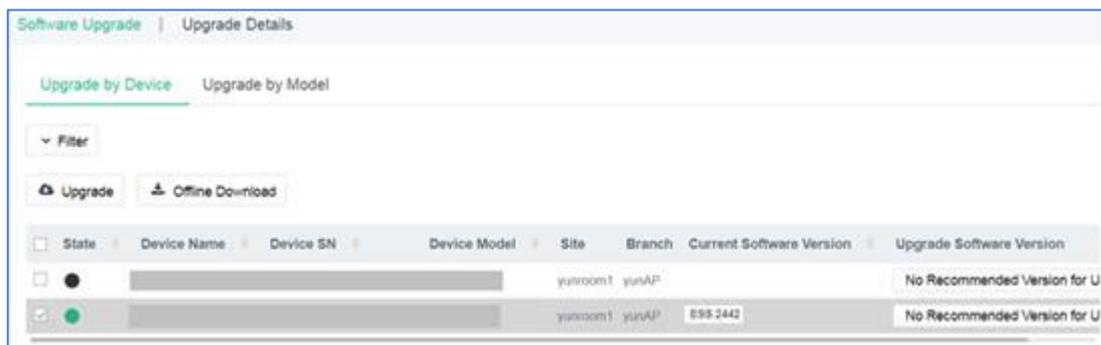
Cloudnetからのアップグレード

この機能でアップグレードできるのはのみをアップグレードできます。オフラインデバイスをアップグレードするには、イメージをローカルディレクトリにダウンロードし、デバイスをローカルにアップグレードします。イメージをダウンロードするには、図2を参照してください。

特定のデバイスのアップグレード

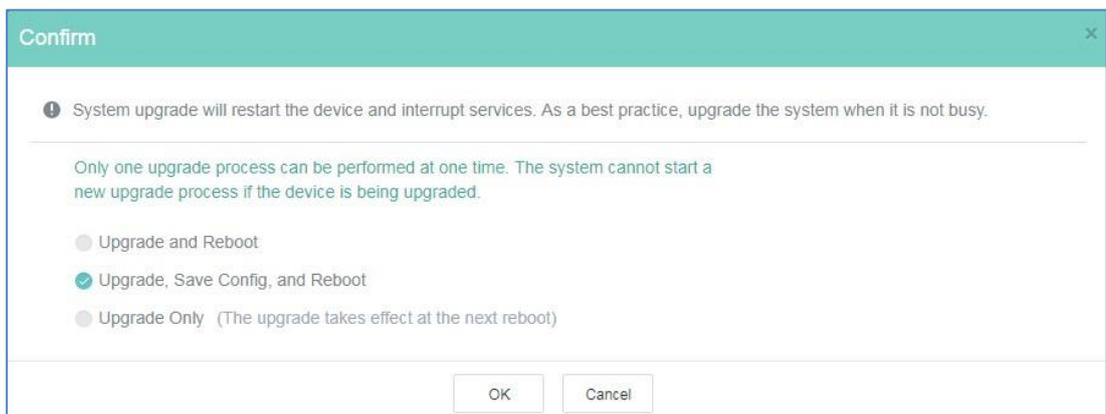
5. 上部のナビゲーションバーで、Networkをクリックします。
6. 左側のナビゲーションペインで、Maintain > Upgradeを選択します。
7. 作業ウィンドウの左上隅からターゲットブランチとサイトを選択します。
8. Upgrade by Deviceタブで、Filterメニューを展開し、必要に応じてデバイスをフィルタリングします。
9. ターゲットデバイスを選択し、Upgradeをクリックします。

図2 特定のオンラインデバイスのアップグレード



10. アップグレード方法を選択し、OKをクリックします。

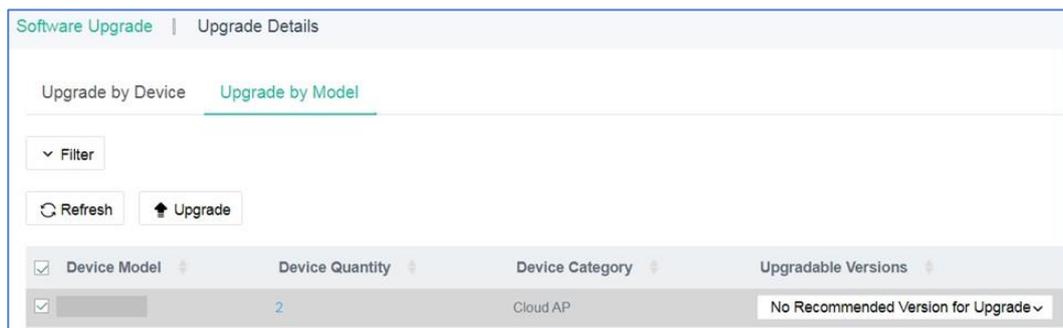
図3 アップグレード方法の選択



特定モデルのデバイスのアップグレード

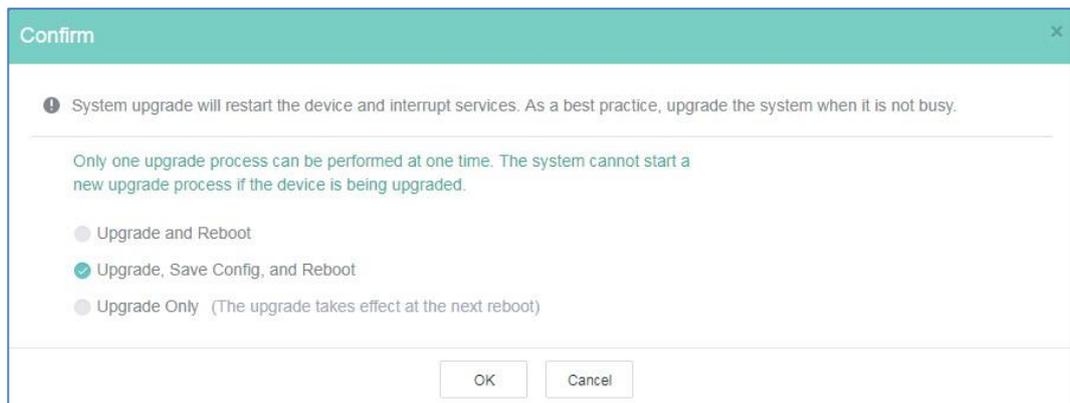
11. 上部のナビゲーションバーで、Networkをクリックします。
12. 左側のナビゲーションペインで、Maintain > Upgradeを選択します。
13. 作業ウィンドウの左上隅からターゲットブランチとサイトを選択します。
14. Upgrade by Modelタブをクリックし、Filterメニューを展開して、必要に応じてデバイスをフィルタします。
15. 特定のモデルのすべてのデバイスをアップグレードするには、次のタスクを実行します。
 - a. ターゲットデバイスモデルを選択し、Upgradeをクリックします。

図4 特定モデルのオンラインデバイスのアップグレード



- b. アップグレード方法を選択して、OKをクリックします。

図5 アップグレード方法の選択



16. デバイスモデルの特定のデバイスをアップグレードするには、モデルのデバイス数量リンクをクリックします。表示されるウィンドウでターゲットデバイスを選択し、Upgradeをクリックします。

アップグレードの詳細の表示

17. 上部のナビゲーションバーで、Networkをクリックします。
18. 左側のナビゲーションペインで、Maintain > Upgradeを選択します。
19. 作業ウィンドウの左上隅からターゲットブランチとサイトを選択します。

20. Upgrade Detailsタブをクリックします。

- Devices Being Upgraded: 現在のバージョン、進行状況、およびアップグレード時刻の情報が含まれます。
- Upgraded Devices: 現在のバージョン、アップグレード状態、および障害理由情報が含まれます。

Webインターフェイスからのアップグレード

APがクラウドAPモードまたはアンカーACモードで動作している場合、WebインターフェイスからAPのソフトウェアをアップグレードできます。

アップグレードの準備

図6または図7に示すようにアップグレード環境をセットアップします。APとPCが互いに到達できることを確認します。

図6 アップグレード環境のセットアップ(Anchor-ACモード)



図7 アップグレード環境のセットアップ(Cloudモード)



Webインターフェイスからのアップグレード

Webブラウザの要件

次のWebブラウザを使用することをお勧めします。

- Internet Explorer 10以上
- Firefox 30.0.0.5269以降
- Chrome 35.0.1916.114以上
- Safari 5.1以降

Webインターフェイスにアクセスするには、次のブラウザ設定を使用する必要があります。

- First-party Cookie(アクセスしているサイトのCookie)を受け入れます。

- Webブラウザに応じて、アクティブスクリプトまたはJavaScriptを有効にします。
- Microsoft Internet Explorerブラウザを使用している場合は、次のセキュリティ設定を有効にする必要があります。
 - ActiveXコントロールとプラグインを実行します。
 - スクリプトに対して安全とマークされたScript ActiveXコントロール。
- ソフトウェアのアップグレードまたはダウングレード後にWebページの内容が正しく表示されるようにするには、ログインする前にブラウザでキャッシュされているデータをクリアします。

WebインターフェイスからAPへのログイン

21. ブラウザのアドレスバーにAPのIPアドレスを入力します。
22. ログインページで、ユーザー名とパスワードを入力します。デフォルトでは、ユーザー名とパスワードはそれぞれadminとh3capadminです。

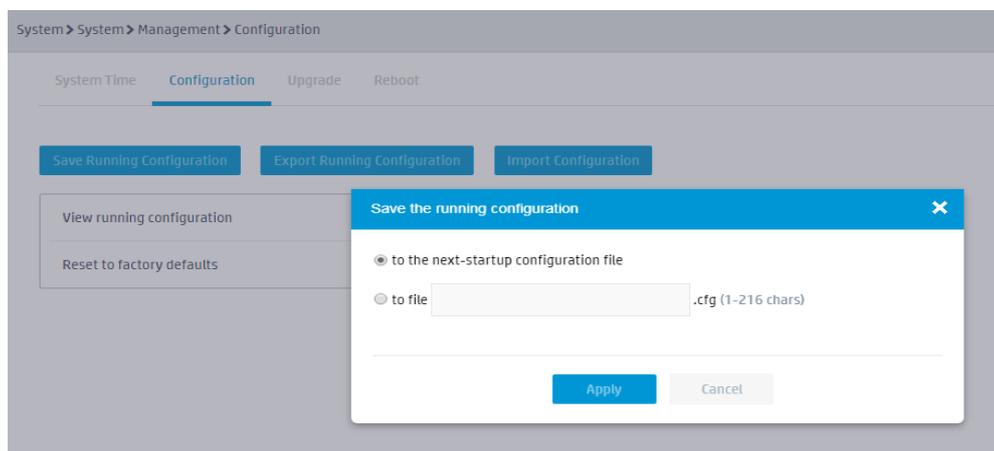
図8 WebインターフェイスからのAPへのログイン

The screenshot displays the login interface for the H3C WLAN Management Platform. At the top, the title 'H3C WLAN Management Platform' is centered, with the device identifier 'WA6638' below it. The login form consists of two input fields: the first is for the username, containing 'admin', and the second is for the password, represented by a series of dots. Below the password field, there is a checkbox labeled 'Remember me' and a language selection dropdown menu currently set to 'English'. A prominent blue button labeled 'Login' is positioned at the bottom of the form.

設定ファイルの保存とバックアップ

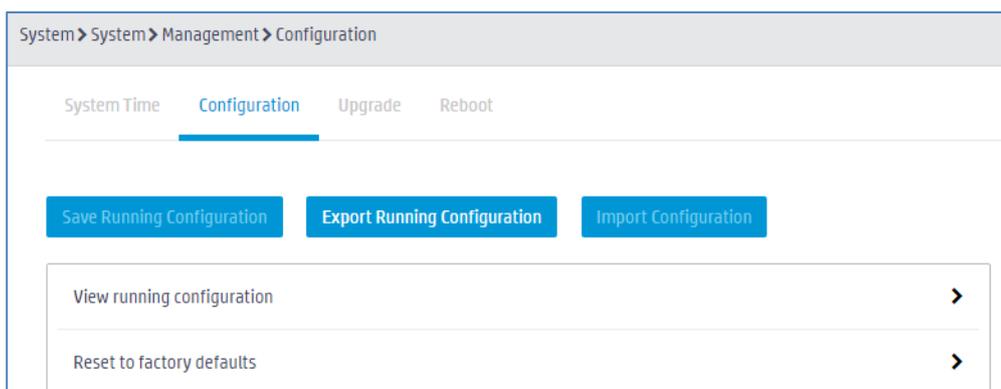
23. ページ下部のSystem Viewタブをクリックします。
24. ナビゲーションツリーで、System > Managementを選択します。
25. Configurationタブをクリックします。
26. Save Running Configurationをクリックします。
27. 表示されるダイアログボックスで、to the next-startup configuration fileを選択しApplyをクリックします。

図9 構成ファイルの保存



28. Configurationタブで、Export Running Configurationをクリックして設定ファイルをダウンロードします。

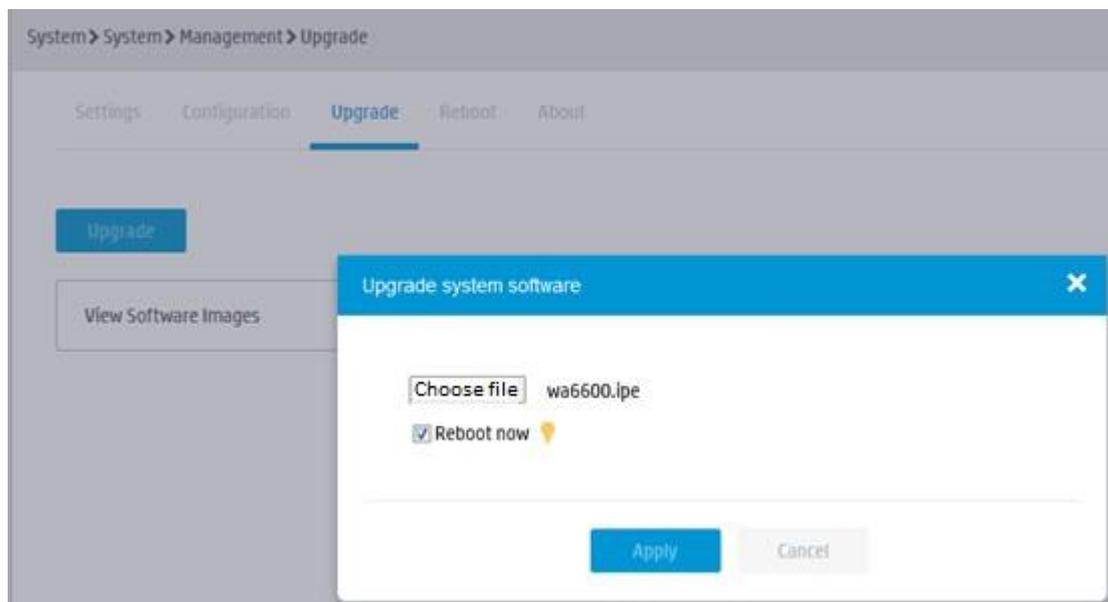
図10 構成ファイルのバックアップ



ソフトウェアのアップグレード

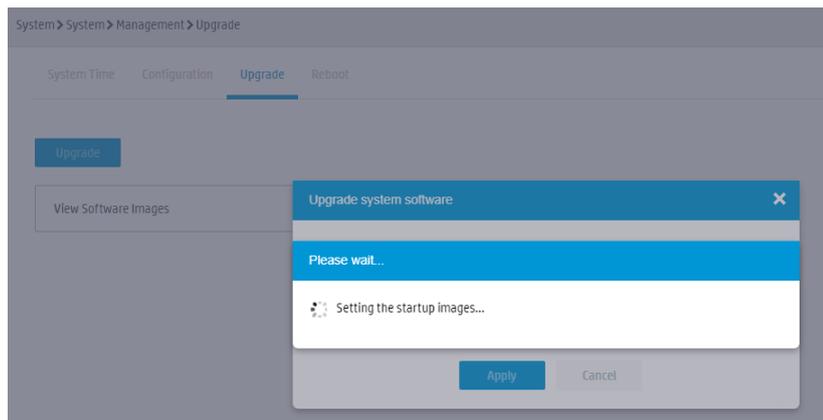
29. ナビゲーションツリーで、System > Managementを選択します。
30. Upgradeタブをクリックします。
31. Upgradeをクリックします。
32. 表示されるダイアログボックスで、ソフトウェアイメージファイルを選択し、Reboot nowを選択します。

図11 ソフトウェアイメージファイルの選択



33. Applyをクリックします。

図12 ソフトウェアのアップグレード



ソフトウェアのアップグレードの完了

34. APの再起動後、WebインターフェイスからAPIにログインします。
35. ページ下部のSystem Viewタブをクリックします。
36. ナビゲーションツリーで、System > Managementを選択します。
37. Configurationタブをクリックします。
38. View running configurationをクリックします。
39. バージョン番号が正しいことを確認します。

図13 ソフトウェアバージョンのアップグレードの完了

System > System > Management > Configuration

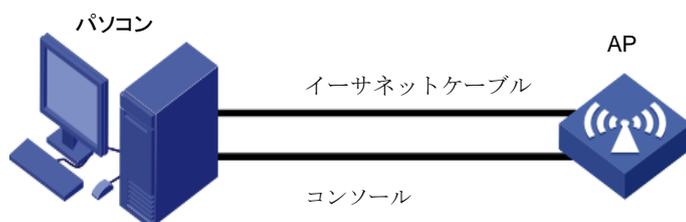
```
1. #
2. version 7.1.064, ESS 2442
3. #
4. sysname H3C
5. #
6. clock timezone Beijing add 08:00:00
7. #
8. wlan global-configuration
9. #
10. telnet server enable
11. #
12. port-security enable
13. #
```

CLIからのアップグレード

アップグレードの準備

図14に示すようにアップグレード環境をセットアップします。Telnetまたはコンソールポートを介してAPにログインできることを確認します。

図14 アップグレード環境のセットアップ



実行コンフィギュレーションの保存とストレージスペースの確認

40. 実行コンフィギュレーションを保存します。

```
<Sysname>save
```

```
The current configuration will be written to the device. Are you sure? [Y/N]:y
```

```
Please input the file name(*.cfg)[flash:/startup.cfg]
```

```
(To leave the existing filename unchanged, press the enter key): flash:/startup.cfg
```

```
exists, overwrite? [Y/N]:y
Validating file. Please wait...
Configuration is saved to device successfully.
<Sysname>
```

41. ストレージメディア上のファイルを表示します。システムソフトウェアイメージとコンフィギュレーションファイル名を識別し、フラッシュカードに新しいシステムソフトウェアイメージ用の十分なスペースがあることを確認します。

```
<Sysname>dir
Directory of flash:
 0 drw-          - Jan 01 1970 08:00:37   anchor-ac
 1 drw-          - Mar 26 2021 10:31:49   cloud
 2 -rw-          260649 Jan 01 1970 08:00:37   defaultfile.zip
 3 drw-          - Jan 01 1970 08:00:37   fit
 4 -rw-          185 Mar 26 2021 10:31:49   ifindex.dat
 5 drw-          - Mar 26 2021 07:53:44   pki
 6 -rw-          17470 Mar 26 2021 10:31:49   startup.cfg
 7 -rw-          219723 Mar 26 2021 10:31:49   startup.mdb
 8 -rw-          13936640 Mar 26 2021 07:59:52   wa6600-boot.bin
 9 -rw-          46117888 Mar 26 2021 08:00:06   wa6600-system.bin
<Sysname>
```

APへのイメージファイルのダウンロード

APでTFTPまたはFTPコマンドを使用して、TFTPまたはFTPサーバーにアクセスし、ファイルをバックアップまたはダウンロードできます。

TFTPの使用

設定ファイルをAPのディスクに転送します。

```
<H3C>tftp 192.168.0.1 get wa6600.ipe Press
CTRL+C to abort.
% Total% Received % Xferd Average SpeedTimeTimeTime Current
Dload UploadTotalSpentLeft速度100 57.2M100 57.2M00 968k0 0:00:50 0:00:50--:947k  -----

Writing fileDone.....
```

FTPの使用

42. FTPクライアントビューから、システムソフトウェアイメージファイルをサーバーのディスクにダウンロードします。

```
ftp> get wa6600.ipe
227 Entering Passive Mode (192,168,0,1,208,167).
150 Data connection accepted from 192.168.0.50:1476; transfer starting.
.....
.....
226 Transfer complete.
60061696 bytes received in 10.958 seconds (4.92 Mbytes/s) ftp> quit
```

43. ユーザービューに戻ります。

```
<ftp> quit
221 Service closing control connection
<Sysname>
```

起動イメージファイルの指定

1. 次回のリポート時に、APのメインイメージファイルとしてwa6600.ipeファイルを指定します。

```
<Sysname>boot-loader file flash:/wa6600.ipe main Verifying the file
flash:/wa6600.ipe on the device...Done. H3C WA6628E-T images in IPE:
    wa6600-boot.bin
    wa6600-system.bin
This command will set the main startup software images. Please do not reboot the device during the upgrade.
Continue? [Y/N]:y
Add images to the device.
File flash:/wa6600-boot.bin already exists on the device. File flash:/wa6600-
system.bin already exists on the device. Overwrite the existing files? [Y/N]:y
Decompressing file wa6600-boot.bin to flash:/wa6600-boot.binDone.....
Decompressing file wa6600-system.bin to flash:/wa6600-system.binDone.....
Verifying the file flash:/wa6600-boot.bin on the deviceDone.....
Verifying the file flash:/wa6600-system.bin on the deviceDone.....
The images that have passed all examinations will be used as the main startup software images at the next
reboot on the device.
Decompression completed.
You are recommended to delete the .ipe file after you set startup software images for all slots.
flash:/wa6600.ipeを削除しますか?[Y/N]:y
```

2. boot.binおよびsystem.binがメイン起動ソフトウェアイメージとして指定されていることを確認します。

```
<Sysname> display boot-loader Software
images on the device:
Current software images:
    ImageVersion
    flash:/wa6600-boot.binESS 2442
    flash:/wa6600-system.binESS 2442 Main startup software images:
    ImageVersion
    flash:/wa6600-boot.binESS 2442
    flash:/wa6600-system.binESS 2442 Backup startup software images:
    None
<Sysname>
```

アップグレードを完了するためのAPのリブート

44. APをリブートします。

```
<Sysname> reboot
Start to check configuration with next startup configuration file, please waitDONE!
This command will reboot the device. Continue? [Y/N]:y
```

Now rebooting, please wait...

<Sysname>

System is starting...

45. 再起動が完了したら、システムソフトウェアイメージが正しいことを確認します。

<sysname> display version

H3C Comware Software, Version 7.1.064, ESS 2442

Copyright (c) 2004-2021 New H3C Technologies Co., Ltd. All rights reserved.

H3C WA6638 uptime is 0 weeks, 0 days, 0 hours, 2 minutes

Last reboot reason : User soft reboot

Boot image: flash:/wa6600-boot.bin Boot image

version: 7.1.064, ESS 2442

Compiled Mar 15 2021 16:00:00 System image:

flash:/wa6600-system.bin

System image version: 7.1.064, ESS 2442

Compiled Mar 15 2021 16:00:00

with 1 ARM 2.2GHz Processor

1024M bytes DDR3

8M bytes NorFlash Memory 256M

bytes NandFlash Memory

Hardware Version is Ver.A Basic

Bootrom Version is 7.07 Extend

Bootrom Version is 7.12

[Subslot 0]H3C WA6638 Hardware Version is Ver.A

[SLOT1]GE1/0/1(Hardware)Ver.A, (Driver)1.0

[SLOT 1]XGE1/0/1(Hardware)Ver.A, (Driver)1.0

[SLOT 1]RADIO1/0/1 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0

[SLOT 1]RADIO1/0/2 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0

[SLOT 1]RADIO1/0/3 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0

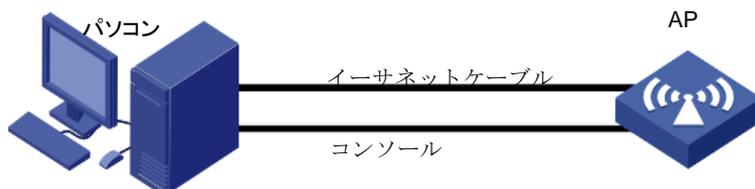
<Sysname>

BootWareメニューからのアップグレード

アップグレードの準備

図15に示すように、アップグレード環境をセットアップします。

図15 アップグレード環境のセットアップ



BootWareメニューからのアップグレード

46. EXTENDED-BOOTWAREメニューを入力します。

#APをリブートします。

Starting.....

Press Ctrl+D to access BASIC BOOT MENU

**

*H3C WA6638 BootWare, Version 7.12

**

Copyright (c) 2004-2021 New H3C Technologies Co., Ltd.

Compiled Date: Jan 28 2021

CPU L1 Cache: 32KB

CPU L2 Cache: 256KB

CPU Clock Speed: 2200MHz Memory

Type: DDR3 SDRAM

Memory Size: 1024MB

Memory Speed: 933MHz

Flash Size: 256MB

PCB Version: Ver.A

Press Ctrl+B to access EXTENDED 4

注:

このセクションの出力は、説明のためだけのものです。

#プロンプトでCtrl+Bを押して、EXTENDED-BOOTWAREメニューにアクセスします。

Password recovery capability is enabled. Note:

The current operating device is flash

Enter < Storage Device Operation > to select device.

=====<EXTENDED-BOOTWARE MENU>=====

```
|<1> Boot System
|<2> Enter Serial SubMenu|
|<3> Enter Ethernet SubMenu|
|<4> File Control|
|<5> Restore to Factory Default Configuration|
|<6> Skip Current System Configuration|
|<7> BootWare Operation Menu|
|<8> Skip Authentication for Console Login|
|<9> Storage Device Operation|
|<0> Reboot|
```

Ctrl+Z: Access EXTENDED ASSISTANT MENU

Ctrl+F: Format File System Ctrl+C:

Display Copyright Ctrl+Y: Change

AP Mode Enter your choice(0-9):

表6 EXTENDED-BOOTWAREメニューオプション

項目	説明
<1>ブートシステム	システムソフトウェアイメージを起動します。
<2>シリアルサブメニューの入力	Serialサブメニューにアクセスして、コンソールポート経由でシステムソフトウェアをアップグレードするか、シリアルポート設定を変更します。
<3>イーサネットサブメニューの入力	Ethernetサブメニューにアクセスして、Ethernetポート経由でシステムソフトウェアをアップグレードしたり、Ethernet設定を変更したりできます。
<4>ファイル制御	File Controlサブメニューにアクセスして、デバイスに保存されているファイルを取得および管理します。
<5>出荷時のデフォルト設定に戻す	次のスタートアップコンフィギュレーションファイルを削除し、工場出荷時のデフォルト設定をロードします。
<6>現在のシステム構成をスキップ	工場出荷時のデフォルト設定でデバイスを起動します。これは1回限りの操作であり、次のリブート時には有効になりません。このオプションは、コンソールログインパスワードを忘れた場合に使用します。
<7>BootWare操作メニュー	BootWareのバックアップ、復元またはアップグレードのためのBootWare操作メニューにアクセスします。システムソフトウェアイメージをアップグレードすると、BootWareが自動的にアップグレードされます。H3Cでは、BootWareを個別にアップグレードすることはお勧めしません。このドキュメントではBootWare操作メニューの使用については説明しません。
<8>コンソールログインのためのスキップ認証	コンソールポートのすべての認証スキームをクリアします。

<9>ストレージデバイスの動作	Storage Device Operationメニューにアクセスして、ストレージデバイスを管理します。このオプションの使用方法については、この章では説明しません。
<0>再起動	デバイスを再起動します。

47. EXTEND-BOOTWAREメニューで、3と入力してEthernetサブメニューにアクセスします。

```

=====<Enter Ethernet SubMenu>=====
|Note:the operating device is cfa0|
|<1> Download Image Program To SDRAM And Run|
|<2> Update Main Image File|
|<3> Update Backup Image File|
|<4> Download Files(*.*)|
|<5> Modify Ethernet Parameter|
|<0> Exit To Main Menu|
|<Ensure The Parameter Be Modified Before Downloading!>|
=====
Enter your choice(0-5):

```

表7 イーサネットサブメニューオプション

項目	説明
<1>イメージプログラムをSDRAMにダウンロードして実行	システムソフトウェアイメージをSDRAMにダウンロードし、イメージを実行します。
<2>メインイメージファイルを更新	メインシステムソフトウェアイメージをアップグレードします。
<3>バックアップイメージファイルの更新	バックアップシステムソフトウェアイメージをアップグレードします。
<4>ファイルのダウンロード(*.*)	システムソフトウェアイメージをフラッシュカードまたはCFカードにダウンロードします。
<5>イーサネットパラメータの変更	ネットワーク設定を変更します。
<0>メインメニューに戻る	EXTEND-BOOTWAREメニューに戻る

48. ネットワーク設定を構成するには、5を入力します。

```

=====<ETHERNET PARAMETER SET>=====
|Note: '.' = Clear field.|
|'| = Go to previous field.|
|Ctrl+D = Quit.|
=====
Protocol (FTP or TFTP) :ftp
Load File Name:wa6600.ipe
:
Target File Name:wa6600.ipe
:
Server IP Address:192.168.1.1 Local IP
Address:192.168.1.100 Subnet
Mask:255.255.255.0 Gateway IP Address:0.0.0.0

```

FTP User Name:user001 FTP User

Password:*****

表8 ネットワークパラメータフィールドとショートカットキー

フィールド	説明
'.'= クリアフィールド	フィールドの設定をクリアするには、ドット(.)を押してから[Enter]を押します。
'-'= 前のフィールドに移動	ハイフン(-)を押してからEnterキーを押すと、前のフィールドに戻ります。
Ctrl+D=終了	Ctrl+Dを押して、Ethernet Parameter Setメニューを終了します。
プロトコル(FTPまたはTFTP)	ファイル転送プロトコルをFTPまたはTFTPに設定します。
ファイル名をロード	ダウンロードするファイルの名前を設定します。
ターゲットファイル名	デバイスにファイルを保存するためのファイル名を設定します。デフォルトでは、ターゲットファイル名はソースファイル名と同じです。
サーバーのIPアドレス	FTPまたはTFTPサーバーのIPアドレスを設定します。マスクを設定する必要がある場合は、コロン(:)を使用してマスク長とIPアドレスを区切ります。たとえば、100.1.1.13:24のようになります。
ローカルIPアドレス	デバイスのIPアドレスを設定します。
サブネットマスク	ローカルIPアドレスのサブネットマスク。
ゲートウェイIPアドレス	デバイスがサーバーとは異なるネットワーク上にある場合は、ゲートウェイIPアドレスを設定します。
FTPユーザー名	FTPサーバーにアクセスするためのユーザー名を設定します。このユーザー名は、FTPサーバーで構成されているユーザー名と同じである必要があります。このフィールドはTFTPでは使用できません。
FTPユーザーパスワード	FTPサーバーにアクセスするためのパスワードを設定します。このパスワードはFTPサーバーに設定されているものと同じである必要があります。このフィールドはTFTPでは使用できません。

49. システムソフトウェアイメージをアップグレードするには、Ethernetサブメニューのオプション2または3を選択します。たとえば、メインシステムソフトウェアイメージをアップグレードするには、2を入力します。

Loading.....

.....

.....

.....Done.

60061696 bytes downloaded!

Image file wa6600-boot.bin is self-decompressing...

Saving file flash:/wa6600-boot.bin

.....

.....

.....

.....Done.

Image file wa6600-system.bin is self-decompressing...

Saving file flash:/wa6600-system.bin

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....Done.

=====<Enter Ethernet SubMenu>=====

[Note:the operating device is cfa0]

|<1> Download Image Program To SDRAM And Run|

|<2> Update Main Image File|

|<3> Update Backup Image File|

|<4> Download Files(*.*)|

|<5> Modify Ethernet Parameter|

|<0> Exit To Main Menu|

|<Ensure The Parameter Be Modified Before Downloading!>|

=====

Enter your choice (0-5):

50. EXTEND-BOOTWAREメニューに戻るには、0を入力します。

Enter your choice (0-5): 0

=====<EXTENDED-BOOTWARE MENU>=====

|<1> Boot System|

|<2> Enter Serial SubMenu|

|<3> Enter Ethernet SubMenu|

|<4> File Control|

|<5> Modify BootWare Password|

|<6> Skip Current System Configuration|

|<7> BootWare Operation Menu|
|<8> Skip Authentication for Console Login|
|<9> Storage Device Operation|
|<0> Reboot|

Ctrl+Z: Access EXTENDED ASSISTANT MENU

Ctrl+F: Format File System Ctrl+C:

Display Copyright Enter your

choice(0-9):

51. 1を入力してシステムをブートします。

Enter your choice(0-9): 1 Loading the main
image files...

Loading file cfa0:/wa6600-system.bin.....

Done.

Loading file cfa0:/wa6600-boot.binDone.....

Image file cfa0:/wa6600-boot.bin is self-decompressing.....

.....Done.

System image is starting...

Line con0 is available.

Press ENTER to get started.

52. アップグレード後、APのファームウェアが最新バージョンにアップグレードされていることを確認します。

<Sysname> display version

H3C Comware Software, Version 7.1.064, ESS 2442

Copyright (c) 2004-2021 New H3C Technologies Co., Ltd. All rights reserved.

H3C WA6638 uptime is 0 weeks, 0 days, 0 hours, 2 minutes

Last reboot reason : User soft reboot

Boot image: flash:/wa6600-boot.bin Boot image

version: 7.1.064, ESS 2442

Compiled Mar 15 2021 16:00:00

System image: flash:/wa6600-system.bin System image

version: 7.1.064, ESS 2442

Compiled Mar 15 2021 16:00:00

with 1 ARM 2.2GHz Processor

1024M bytes DDR3

8M bytes NorFlash Memory 256M

bytes NandFlash Memory

Hardware Version is Ver.A Basic

Bootrom Version is 7.07 Extend

Bootrom Version is 7.12

[Subslot 0]H3C WA6638 Hardware Version is Ver.A

[SLOT 1]GE1/0/1(Hardware)Ver.A, (Driver)1.0

[SLOT 1]XGE1/0/1(Hardware)Ver.A, (Driver)1.0

[SLOT 1]RADIO1/0/1 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0
[SLOT 1]RADIO1/0/2 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0
[SLOT 1]RADIO1/0/3 (Hardware)Ver.A, (Driver)1.0

Xmodemを使用したコンソールポート経由の BootWareのアップグレード

コマンド出力情報はデバイスモデルによって異なります。

Xmodemを使用してコンソールポート経由でBootWareをアップグレードするには:

53. デバイスの電源を入れます。
54. Press Ctrl+D to access BASIC-BOOTWARE MENUと表示された直後にCtrl+Dを押します。

System is starting...

Press Ctrl+D to access BASIC-BOOTWARE MENU

=====<BASIC-BOOTWARE MENU (Ver 0.06) >=====

|<1> Modify Serial Interface Parameter|

|<2> Update Extended BootWare|

|<3> Update Full BootWare|

|<4> Boot Extended BootWare|

|<5> Boot Backup Extended BootWare|

|<0> Reboot|

=====

Ctrl+U: Access BASIC ASSISTANT MENU

Ctrl+A: Enter Command Line

Ctrl+C: Display Copyright Enter

your choice(0-5): 1

55. Enter 1 in the BASIC-BOOコンソールポートのボーレートを設定するメニューにアクセスするには、BASIC-BOOTWAREメニューに1を入力します。

=====<BAUDRATE SET>=====

|Note: '*' indicates the current baudrate |

|Change The HyperTerminal's Baudrate Accordingly |

|<Baudrate Available> |

|<1> 9600(Default)* |

|<2> 19200 |

|<3> 38400 |

|<4> 57600 |

|<5> 115200 |

|<0> Exit |

=====

Enter your choice(0-5): 0

56. ボーレートを選択します。

重要:

- デフォルト以外のボーレート値を使用する場合は、設定端末に再接続し、そのボーレートを BootWareメニューで選択したボーレートと同じ値に変更する必要があります。
- ボーレートの変更は1回限りの操作です。ボーレートは再起動時にデフォルト(9600bps)に復元されます。再起動後にデバイスとのコンソールセッションをセットアップするには設定端末のボーレートを9600bpsに戻します。

この例では、0と入力します。デフォルトのボーレートが選択された状態でBASIC-BOOTWAREメニューに戻ります。

```

=====<BASIC-BOOTWARE MENU (Ver 0.06) >=====
|<1> Modify Serial Interface Parameter|
|<2> Update Extended BootWare|
|<3> Update Full BootWare|
|<4> Boot Extended BootWare|
|<5> Boot Backup Extended BootWare|
|<0> Reboot|
=====

```

Ctrl+U: Access BASIC ASSISTANT MENU

Ctrl+A: Enter Command Line

Ctrl+C: Display Copyright Enter

your choice(0-5):

表9 BASIC-BOOTWAREメニューオプション

オプション	タスク
<1>シリアルインターフェイスパラメータの変更	コンソールポートのボーレートを変更します。 ソフトウェアアップグレードのためにコンソールポートからイメージをダウンロードする前に、次の作業を実行します。
<2>拡張BootWareの更新	拡張BootWareセグメントのアップグレード
<3>フルBootWare更新	基本セグメントと拡張セグメントを含むBootWare全体をアップグレードします。
<4>ブート拡張BootWare	プライマリ拡張BootWareセグメントを実行します。
<5>ブートバックアップによるBootWareの拡張	バックアップ拡張BootWareセグメントを実行します。

オプション	タスク
<0>再起動	デバイスを再起動します。

57. BASIC-BOOTWAREメニューに3と入力し、BootWare全体をアップグレードします。

Please Start To Transfer File, Press <Ctrl+C> To Exit.

Waiting ...CCCCCCCCC

58. 端末を開き、メニューバーでXmodemを選択し、アップグレードするBootWareイメージバージョンを選択します。

選択したボーレートによっては、Xmodemファイル転送が遅くなる場合があります。

59. ファイル転送が完了したら、Yと入力してBootWareをアップグレードします。

Starting xmodem transfer. Press Ctrl+C to cancel. Transferring

34368_v1.06.btw...

100%644 KB0 KB/s 00:12:480 Errors

Download successfully! 659456

bytes downloaded!

Updating Basic BootWare? [Y/N]Y

Updating Basic BootWareDone.

Updating Extended BootWare? [Y/N]Y Updating

Extended BootWareDone.

=====<BASIC-BOOTWARE MENU (Ver 0.06) >=====

|<1> Modify Serial Interface Parameter|

|<2> Update Extended BootWare|

|<3> Update Full BootWare|

|<4> Boot Extended BootWare|

|<5> Boot Backup Extended BootWare|

|<0> Reboot|

=====
Ctrl+U: Access BASIC ASSISTANT MENU

Ctrl+A: Enter Command Line

Ctrl+C: Display Copyright Enter

your choice(0-5): 0

60. BASIC-BOOTWAREメニューに0と入力してデバイスを再起動し、新しいBootWareを有効にします。デバイスには新しいBootWareバージョンに関する情報が表示されます。

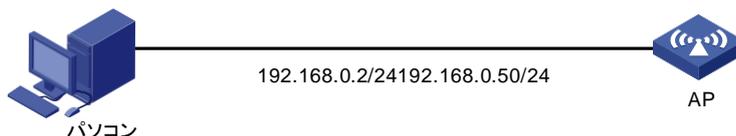
付録C APモードの変換

この機能は、バージョンR2442以降のAPでのみ使用できます。

BootWareメニューからAPモードを変換する

61. 図16に示すように構成環境をセットアップします。

図16 構成環境のセットアップ



62. APをリポートします。出力例を次に示します。

```
System is starting...
Press Ctrl+D to access BASIC-BOOTWARE MENU...
Booting Normal Extended BootWare
The Extended BootWare is self-decompressingDone.....

*****
**
**H3C WA6638 BootWare, Version 7.12*
**
*****
```

Copyright (c) 2004-2021 New H3C Technologies Co., Ltd.

```
Compiled Date: Jan 28 2021
CPU L1 Cache: 32KB
CPU L2 Cache: 256KB
CPU Clock Speed: 2200MHz Memory
Type: DDR3 SDRAM
Memory Size: 1024MB
Memory Speed: 933MHz
Flash Size: 256MB
PCB Version: Ver.A BootWare
```

```
Validating...
Ctrl+B[B]を押して拡張BOOTWAREメニューにアクセスします。
```

63. プロンプトでCtrl+Bを押して、EXTENDED-BOOTWAREメニューを入力します。

```
Password recovery capability is enabled. Note: The current
operating device is flash
Enter < Storage Device Operation > to select device.
```

```
=====<EXTENDED-BOOTWARE MENU>=====
```

```
|<1> Boot System|
|<2> Enter Serial SubMenu|
|<3> Enter Ethernet SubMenu|
|<4> File Control|
|<5> Restore to Factory Default Configuration|
|<6> Skip Current System Configuration|
|<7> BootWare Operation Menu|
|<8> Skip Authentication for Console Login|
|<9> Storage Device Operation|
|<0> Reboot|
```

=====

Ctrl+Z: Access EXTENDED ASSISTANT MENU

Ctrl+F: Format File System Ctrl+C:

Display Copyright Ctrl+Y: Change

AP Mode Enter your choice(0-9):

64. Ctrl+Yキーを押してAPモードを変換しま

す。Please select the new mode

Current mode is FitPlease select the

new mode Current mode is Fit

=====

```
|NO.  Mode                                     |
|1    Fit Mode                               |
|2    Anchor-AC      (Virtual AC mode)      |
|3    Cloud Mode                               |
|0    Exit                                     |
```

=====

Enter your choice(0-3):

65. モード番号を入力します。

このモードは、APを再起動しなくてもすぐに有効になります。

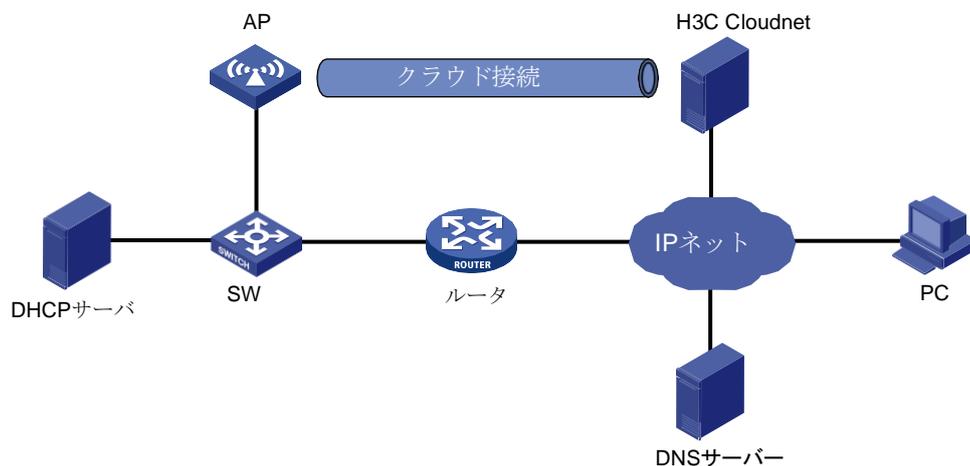
CloudnetからのAPモードの変換

66. 図17に示すように設定環境を設定し、DHCP経由でIPアドレスを取得するようにAPを設定します。

次の条件が満たされていることを確認してください。

- APIはどのACにも登録できません。
- APIは、DHCPサーバーによって割り当てられたIPアドレスを使用してパブリックネットワークに到達できます。
- DNSサーバーはCloudnetのアドレスを正しく変換できます。

図17 構成環境のセットアップ



67. ブラウザでoasiscloud.h3c.comにアクセスし、ユーザー名とパスワードを入力します。
68. CloudnetにAPを追加します。
 - a. 上部のナビゲーションバー[Networkをクリックし、左側のナビゲーションペインでNetwork > Devicesを選択します。
 - b. ページの左上隅からターゲットブランチとサイトを選択し、Addをクリックします。
 - c. サイト、デバイス名、およびデバイスのシリアル番号を指定して、Addをクリックします。

図18 装置の追加

The screenshot shows the 'Add Device' form. It includes a 'Device Info' section with the following fields:

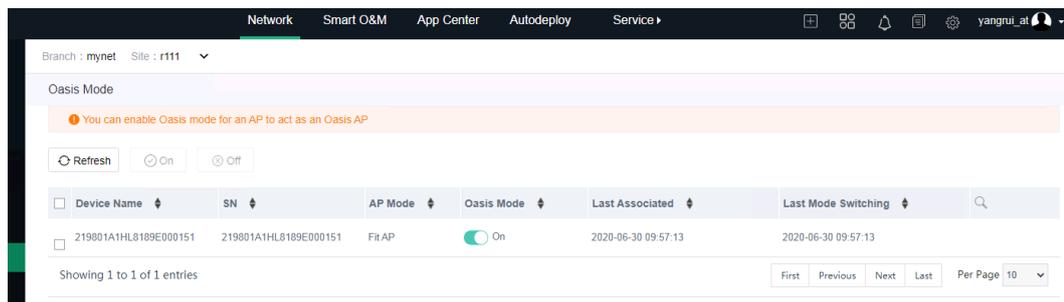
- Site: A dropdown menu with 'TEST' selected. Below it is a link 'No site exists? >'
- Device Name: A text input field with the placeholder 'Up to 30 characters'.
- SN: A text input field with the placeholder '11-64 chars.'.
- Device Category: Two tabs, 'General' (selected) and 'IRF'.

An 'Add' button is located at the bottom of the form.

69. APを起動します。APが起動してACの検出に失敗すると、Cloudnetとの最初の関連付けで動作モードがクラウドに変わります。

70. APモードを手動で変換するには、トップナビゲーションバーの「ネットワーク」をクリックし、左ナビゲーションペインで「設定」>「クラウドAP」>「Oasisモード」を選択します。次に、ターゲットAPのクラウドモード(次の図のOasisモード)を有効にします。

図19クラウドモードの有効化



CLIからのAPモードの変換

APのCLIにアクセスし、システムビューでap-modeコマンドを実行します。

[H3CAP]ap-mode { anchor-ac | cloud | fit } その後、新しいモードを有効にするためにAPが再起動され、そのモードに対して出荷時のデフォルトまたは以前に保存された設定(ある場合)が使用されます。

CLIでは、疑問符(?)を入力してこのコマンドのパラメータを表示したり、Tabキーを使用してコマンドをたずねることはできません。